

## 朝倉地区民有林直轄治山事業

「平成29年九州北部豪雨災害」

### ■概要

- 平成29年7月、九州北部地方では記録的な大雨となり、多数の山腹崩壊や河川の氾濫等、甚大な被害が発生。
- 林野庁九州森林管理局では、福岡県知事からの要請を受け朝倉市（旧朝倉市、旧杷木町）の約3,000haの復旧を国直轄事業で実施。
- 工事は、復旧の優先度が高い箇所のうち地元関係者や他発注機関と調整を了し準備が整った区域から順次着手。

### ■事業計画

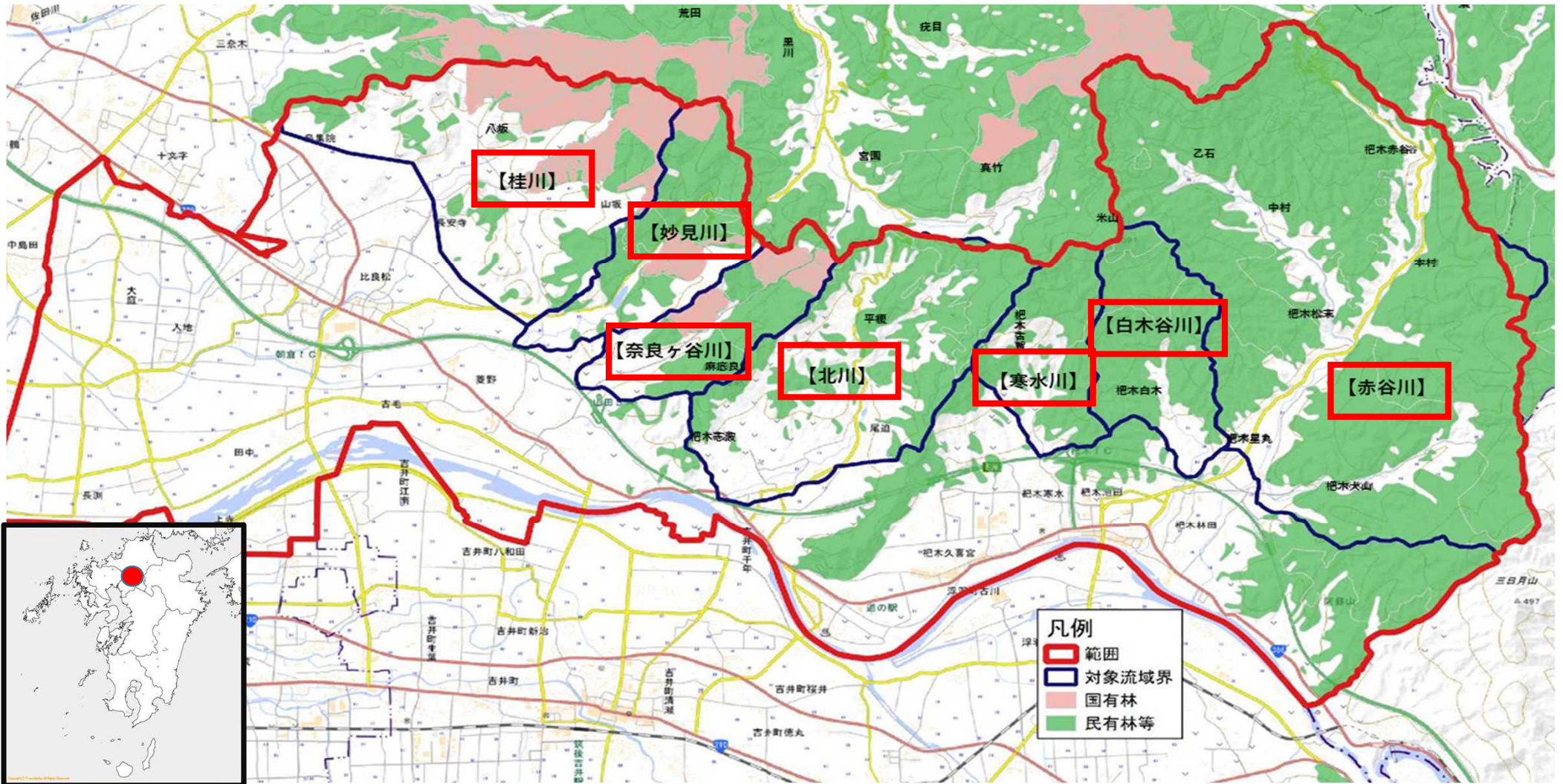
緊急的に必要な治山対策として「朝倉市復興計画」に盛り込まれている溪間工（治山ダム17箇所）、山腹工（4箇所）を実施。また、平成30年度以降、治山対策が必要である溪流等に溪間工（治山ダム等98箇所）、山腹工（57箇所）について治山事業による計画的な復旧整備を実施。

### ■被災状況（奈良ヶ谷川上流）



# 朝倉地区民有林直轄治山事業

## 位置図



# 朝倉地区民有林直轄治山事業

## 被災状況 (全域)



# 朝倉地区民有林直轄治山事業

## ■被災状況 赤谷川

### 乙石地区



被災前



被災後



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■被災状況 白木谷川



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■被災状況 寒水川



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■被災状況 北川



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■被災状況 奈良ヶ谷川





## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■被災状況 妙見川



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

### ■発災直後の応急対策工：大型土のう設置（11箇所）



## 朝倉地区民有林直轄治山事業

時系列	対応状況
7月7日～28日 (福岡県)	発災直後から、福岡県の政府現地連絡調整室、大分県の災害対策本部に林野庁担当官(リエゾン)を派遣し、情報連絡体制を構築
7月7日～21日 (大分県)	
7月8日、10日	九州森林管理局において、福岡県、大分県及び森林総合研究所と合同でヘリコプターによる被害状況調査を実施
7月10日	「平成29年福岡県・大分県等の大雨に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」第1回会合を開催
7月11日	山本農林水産大臣が福岡県において現地調査を実施
7月12日	林野庁内に「流木災害等に対する治山対策検討チーム(以下、「検討チーム」)」を設置
7月14日	磯崎農林水産副大臣が大分県において現地調査を実施
7月19日～21日	検討チームによる現地調査を福岡県、大分県及び森林総合研究所等と合同で実施
7月24日	国土交通省と流木対策連絡会議を開催し、流木被害とその対策について情報交換
7月24日～9月1日	林野庁及び九州森林管理局等職員による「山地災害対策緊急展開チーム」を福岡県に派遣し、災害復旧事業等に係る調査を実施
8月29日～31日	検討チームより委託された学識経験者による現地調査を実施



磯崎元農林水産副大臣による現地調査